

## 事業報告書 (令和 3 年度)

事業名 電子書籍「岡山市の小さな自然再生～龍泉寺の自然を守る会 10 年の歩み(2 版)」の制作と学校のデジタル教材として無償提供するプロジェクト

団体名 龍泉寺の自然を守る会 担当者名 田中和明

※活動の様子がわかる写真 (データもお願いします) と説明を必ず添付してください。

### 1. 活動内容 (日時、場所、参加対象者、人数、内容等)

#### 【目的】

1. 広く配布することにより、多くの方に岡山市内に豊かな自然が残されていることを知っていただき、地域の皆様が担い手になって次世代に渡って貴重な生物が保護されていくことを期待しています。



電子書籍を収録した CD-ROM

2. 環境・理科教育などの副教材として使用していただけることを期待しています。電子書籍の写真・画像・イラスト・文章などのデジタル素材を提供することで、先生・生徒さんの利用範囲が広がることを期待しています。

#### 【書籍のコンセプト】

1. 読者に、龍泉寺の自然が生物多様性に富んだ豊かなエリアであることを気づかせる内容
2. 全国の小さな自然再生活動に取り組んでいる方・関心のある方の参考になる内容
3. 山野の動植物に興味を持っている方が自然保護の大切さに気づく内容



各章の表紙一覧

#### 【外部委託】

1. 正確性を期すために、岡山県で実体験が豊富な先生方に、専門分野ごとに監修していただきました。
2. 制作部数を 400 部と初版より増やしたことから、CD ケースのジャケットの印刷を印刷業者に委託し、オフセット印刷にしました。(インクジェット印刷よりコスト安)

#### 【書籍の概要】

2020 年 1 月に初版を発行しました。2 版では、初版で掲載できなかった「龍泉寺の樹木」を収録しました。初版発行後、①新たに撮影できた未掲載種を追加し、②既掲載種はより良い写真に差替え、③解説も一部改訂いたしました。



この書籍は、2部構成になっています。

1部は、龍泉寺の湧水湿地と当会の10年間の活動を詳細に紹介しています。全国の小さな自然再生活動に取り組んでおられる方、関心のある方、研究者に参考になる内容になっています。

2部は、生物多様性に富んだ龍泉寺の自然を紹介するために、龍泉寺の野草・トンボ・チョウ・その他昆虫・野鳥・両生類・爬虫類・樹木、全体で388種を写真と解説で紹介しています。タブレットにコピーし、電子書籍専用のpdfリーダー（SideBooksなど）で閲覧すると図鑑として活用できます。

各章の所々に、環境教育に利用できるコラムを入れています。また、児童が読めるように、難解な漢字には、“ふりがな”を付けました。身近な生物の教材として活用できます。

岡山県で実体験が豊富な先生方に、専門分野ごとに監修をしていただきました。先生方の監修により、編集委員の不十分な執筆を、皆様方に読んでいただける内容にレベルアップしていただきました。

イラスト・表紙装丁は、イラストレーターの糸宇睦月さんをお願いしました。写真撮影・執筆・編集・DTP・出版まで会員が担当し制作しました。

低コスト・エコ・色味劣化しない書籍になっています。

#### 【取組み経過】

(写真撮影)

初版発行後も、より良い写真をもとめ続け、校了完直前まで撮影しました。

(執筆・編集・校正)

初版の時と異なり、コロナウイルス感染拡大にともない、編集委員会の開催回数を減らし、執筆・編集・校正の反復作業を各自の自宅で行いました。監修お願いしました先生とのやり取りは郵便とメールで、編集委員間のやり取りは、大容量のファイルが送れるGmailで行いました。

(編集委員会)

第1回編集委員会（5月）、第2回編集委員会（8月）、第3回編集委員会（10月）、

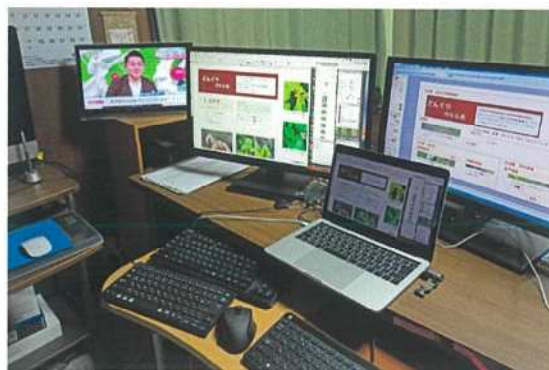
第4回編集委員会（11月）、第5回編集委員会（12月）の5回開催しました。



岡野貴司先生とチョウの編集会議



可兒義朗先生と樹木の編集会議



編集作業環境



## 【書籍の仕様】

電子書籍：発行日 2022 年 1 月 24 日、A5 版、392 ページ、207.6MB

配布メディア：CD-ROM、①一般向け版、②学校教育 OK 版の 2 種類を用意

学校教育 OK 版：配布先は、小・中学校、高等学校に限定しています。

収録内容は、①一般向け版と同じ電子書籍、②章ごとに分冊した電子書籍、③イラスト集です。②と③には、文化庁の学校教育 OK マークを付け、「非営利の学校教育目的であれば自由に利用できる」ことを明確にしました。

## 【進呈先】

岡山市小・中学 130、国立国会図書館、近隣の公立図書館 4、近隣の大学付属図書館 7

電子図書館併設の自治体図書館 3、教育・自然保護関係の官公庁・団体・個人 17、

書籍制作関係者 9、龍泉寺 10、その他 6、龍泉寺の自然を守る会会員 47



## 2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ

文部科学省の GIGA スクール構想で、2021 年度から小・中学校の児童・生徒にタブレット又はパソコンが支給されました。パソコンを活用した授業やオンライン授業が行われるようになりました。書籍・図鑑としての活用以外に、デジタルコンテンツの電子書籍は、掲載している写真・画像・イラスト・文章を素材として活用できます。学校のデジタル副教材として活用しやすいように特別に構成した「学校教育 OK 版」を岡山市小・中学校に進呈しました。

## 3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

湧水湿地の研究・自然再生に取組んでおられる先生方から評価をいただいています。

電子書籍を閲覧した方が、岡山市の自然遺産として残す価値に気づき、次世代に渡って貴重な生物を保護する機運が生まれることを期待しています。

## 4. 今後の課題と展望

より多くの方に電子書籍を見ていただく事に努め、岡山市の自然遺産として持続して保護されることを期待しています。

自治体図書館への電子図書館の併設が、コロナ禍の 2 年間に急速に普及しました。県内に電子図書館が設置されていない県は、岡山県を含めて 6 県（2022 年 1 月 1 日現在）になっています。岡山市立図書館に電子図書館を併設していただければと思っています。